



DEAFLYMPICS FOR ALL

# みんなのデフリンピック

クラスで友達とのおしゃべりに興ずる一人の女の子。  
 そう、ここはきこえない生徒たちが通う、ろう学校。  
 よく見ると、彼女も同級生たちもみんな、しきりに手を動かしている。  
 どこにでもいそうな普通の女子高生の彼女には、もう一つの顔がある。  
 放課後も週末もプールへ通い、水泳の練習に熱心に取り組むデフアスリート。  
 「感謝の気持ちを胸に、デフリンピックを目指したい」  
 彼女には『デフリンピック』という夢がある。  
 「パラリンピックじゃなくて、デフリンピック？ きこえなくても体が自由に動くのなら、オリンピックを目指したら？」  
 でもデフアスリートたちには、競技をする上でいくつものバリアがある。  
 「きこえない」だけではないのだ。  
 彼らには、『デフリンピック』で競い合うことにこそ、意味がある。  
 きこえない人ときこえる人が共に手を取り合う、共生社会の実現とは。  
 そして、『2025年東京デフリンピック』が目指すものとは

上映会を  
開催してみませんか？

映画「みんなの  
デフリンピック」  
上映活動ページを  
ご覧ください



出演： 吉瀬千咲 茨隆太郎(水泳/手話) 植松隼人(サッカー) 亀澤理穂(卓球) 早瀬久美(自転車) ほか

監督・脚本：重田千輝 製作：一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会  
 制作：認定NPO法人障害者放送通信機構

2023年 | 21分 | 16:9 | ステレオ  
 ©2023 Japanese Federation of the Deaf Sports Committee ALL RIGHTS RESERVED.

協賛 Daiwa House® 住友電設

一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会

## DEAFLYMPICS FOR ALL

一緒にデフリンピックを見つめ、デフリンピックを感じ、  
その先にあるミライを築いていきませんか？



100周年を迎えるデフリンピックの日本開催に、とても気持ちが沸き上がっています。それは母国開催、しかもスポーツを通してきこえないときこえる人が共に大会を作り上げていくことで、これからの日本の社会に大きく影響を与えていくと思うと、とてもワクワクするからです。デフスポーツは、きこえない人だけでなくきこえる人にとっても、必要な情報がたくさん溢れています。多くのデフスポーツがあります。まずは関心のある競技の観戦からはじめてみましょう！

デフサッカー男子日本代表 監督 植松隼人

デフリンピック映画をご覧ください、本当にありがとうございます。

オリンピックやパラリンピックに比べ、デフリンピックは知名度が低いのが現状ですが、聴覚障害があるアスリートにとっては、世界最高峰の大会です。デフアスリートを知ることは、誰もが住みやすい社会、あらゆる人が輝くレガシーを作るチャンスになると思います。ぜひ皆さん、デフスポーツと一緒に盛り上げていきましょう！！

第24回夏季デフリンピック競技大会 卓球女子団体 銀メダル 亀澤理穂



今まで努力した分はすべて無駄になることはない。私はそう信じます。みんなも失敗することを恐れなくて、勇気をもってたくさんチャレンジした方がたくさんいいことがあると思います。私は何か失敗することがあっても前向きに進んで行きたいです。失敗したり成功したりたくさんの経験をして、みんなをサポートできるようになりたいです。そして、私は最高の人生をおくりたいです。

坂戸ろう学園 高等部3年 吉瀬千咲

2025東京デフリンピック競技大会が私たちのミライを照らし、私たちが新たな100年を彩ります。あなたの夢がきっとわたしの夢に繋がり全ての想いが紡がれゆずりゆずられていきます。一緒にデフリンピックを見つめ、デフリンピックを感じ、その先にあるミライを築いていきませんか？

第23回夏季デフリンピック競技大会 日本選手団 主将 早瀬久美



### 作品介绍

本作品は、きこえない・きこえにくい人のオリンピックと言われる“デフリンピック”が2025年に日本で初めて開催されるのを機に、全日本ろうあ連盟スポーツ委員会が制作しました。映画を通じて、デフリンピックという夢にチャレンジする、きこえない高校生の姿を発信し、一人でも多くの市民の皆様へ、デフスポーツの普及やデフリンピックの周知を図り、きこえない・きこえにくい子どもたちのデフアスリートへの夢や希望を生み出す機会を作っていきます。

映画を観て応援しませんか？ 上映会情報は、お近くの全日本ろうあ連盟加盟団体ホームページへ

作品についてのお問合せ

全日本ろうあ連盟スポーツ委員会『みんなのデフリンピック』上映会担当

E-mail [jfd-sc-supporter@jfd.or.jp](mailto:jfd-sc-supporter@jfd.or.jp)

FAX 03-3267-3445

TEL 03-3268-8847